



第1715回 2021年1月7日(木) <<週報>>

秦野名水ロータリークラブ
秦野商工会議所 12:30

1. 点 鐘

2. 合 唱 国歌「君が代」,「奉仕の理想」,ロータリーの目的

3. お客様の紹介

- ・米山奨学生 シルバカーランバアラッチゲドナ・シーギリ・ヒマーシさん
- ・秦野中ロータリークラブ 武 功様

4. 会長の時間

○明けましておめでとうございます。

このところコロナ騒ぎでせわしいことになっております。私の予想ですと昨年内にはある程度終息するのではないかと考えていたのですが、ますます蔓延してきて今夜にも緊急事態宣言が出されるという事になっております。

長い事秦野に住んでいて、できるだけ外には出ないようにして過ごしている為それ程身近にコロナというものを感じないのですが、それでも首都圏に緊急事態宣言が発出されるということです。その首都圏の中に神奈川県も入っているので十分気を付けなければいけないと思っています。

○北国と言いますか、雪の多いところでは記録的な積雪に見舞われていると言われています。しかし我々の住んでいる関東地方は特に雪の災害は考えられないように思います。

それで一つ思ったのですが、所謂“徳川 300 年”と言われますが徳川家康がこの関東地方、特に今の東京、昔の江戸に幕府を開いたというのは、“災害の少ないところ”“関東平野という広大な穀倉地帯を控えている”そういうことが 300 年の徳川時代を支えてきたと、要は“地の利”ではないかと今思っています。

秦野もそういった意味では関東地方の中にありますが、50 年秦野に住んでいる私ですが災害という被害にあったことはありません。それだけにこの関東地方、東京昔の江戸に幕府を開いた徳川家康は“先見の明”があったんだなとつくづく思っています。

○いずれにしてもコロナ騒ぎで色々な行事が中止になります。特に“IM”は中止になりました。このことはあまり大きな問題とは思いませんが、この“IM”の時に次年度のガバナー補佐になられる「大屋富茂さん」を第7Gの皆さんに発表されることが通例となっております。今年は1月予定の“IM”を5月に延期するという事になりそうですが、5月ではちょっと遅いので現ガバナー補佐の小山さんに次年度のガバナー補佐の「大屋富茂さん」を第7Gの皆さんに宣言して頂きたいと思っています。大屋さんとも話しておりますが、1月23日が過ぎたら第7Gに挨拶に伺おうと思っておりましたが“IM”が中止・延期という事になってしまい非常に残念に思っています。

○今日から、神崎・大屋年度の後半が始まります。色々コロナ禍で大変な時期ですが、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

5. 幹事報告

【ガバナー事務所より】

今月のロータリーレート：1\$ = 104円

①COVID-19（新型コロナウイルス）に関する地区及びクラブ運営ガイドラインの補足について

- ②2023-24 年度 ガバナーノミニー確定宣言
- ③下半期 人頭分担金／比例人頭分担 送金のお願い
- ④2021 年 1 月職業奉仕月間のリソース

【受付文書】

- ①第 11 回親子川柳大会事業報告書（回覧）
- ②秦野版タウンニュース元旦号（回覧）
- ③2012 年度米山奨学生温君寧さんより年賀状（回覧）

【例会変更】

【本日の配布物】

- ・ 1715 回例会次第
- ・ 1713 回例会週報

6. 奨学金授与及びスピーチ

○皆さん、新年あけましておめでとうございます。
今年もよろしくお願い致します。

皆さんもいろいろ大変な事もあったと思いますが、
皆さんのご健康と幸福を心からお祈りいたします。

○私も修論まで半年になってきて、凄く忙しくなってきました。“猫の手も借りたい”程です（笑）。

○今回、日本のお正月を過ごしましたが、スリランカのお正月について一言紹介させていただきます。

日本とスリランカのお正月は似ているところもありますが、大きな違いもあります。

スリランカのお正月は 4 月 14 日です。学校もお休みし、都会で働いている人は実家に帰ります。みんな新しい服を買って親や親戚に差し上げます。特別な事として仏教徒とタミール人がお正月を行います。スリランカのカレンダーで決ま



HA

た時間があり、それは全国みんな一緒に 4 月 14 日の同じ時間にご飯にココナッツミルクを入れた“ミルクライス”を作ります。そして作った“ミルクライス”を決まった時間に一緒に食べます。

これは凄く特徴のあることだと思います。そして一緒に食べて、その年の幸せをお祈りします。またお寺に行ったり神社に行ったりして、子どもも日本と同じようにお年玉を貰って遊んで 1 日を過ごします。

翌日は、ココナッツオイルで作った“アーユルヴェーダ”のオイルを体全体に塗ってシャワーを浴びます。それは汚いものが全てなくなると考えての習慣です。色々行いますがこの 2 日間でお正月は終わり、また都会に戻ります。学校は 1 か月お休みです。

私たちもいつも実家に戻り、親と一緒に“ミルクライス”を食べることを大切にしています。

以上です。ありがとうございました。



7. 記念日

- ・入会記念日
- ・御結婚記念日
- ・御誕生記念日（会 員）
（配偶者）

8. スマイル報告

○秦野中 R C 武功様「新年明けましておめでとうございます。久々の訪問です。
今年もよろしくお願い致します。」

○神崎達朗さん「明けましておめでとうございます。いろいろとせわしい年明けで

- すが、今日から後半よろしくお願いします。」
- 大屋富茂さん「コロナ禍ではありますが、今年も新しい年を迎えました。残す6ヶ月、チーム名水で乗り切って参りたいものです。会員の皆様のご協力をお願い致します。」
- 鈴木和夫さん「明けましておめでとうございます！本年もよろしくお願いします。コロナに負けずに楽しいクラブ活動にしたいです。」
- 古谷スミ子さん「明けましておめでとうございます。美しい富士山の姿が青空に映えています。本年がコロナ退治の年になりますようにお祈り致します。」
- 山谷洋子さん「新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い致します。」
- 桐山晃忠さん「幸多い年でありますように。そんな願いを夢に思いますが、コロナウィルスの威厳は衰えることなく挑んできます。負けないで頑張りましょう。」
- 北村まり子さん「昨年はいろいろお世話になりました。本年も宜しくお願い致します。」
- 原郁夫さん「新しい年を迎え今年が良い年になりますように。」
- 原恵美子さん「明けましておめでとうございます。皆様のご無事な一年をお祈り申し上げます。」
- 東島礼美さん「昨年はピンチをチャンスに変えた名水ロータリークラブ、今年は更なる発展を遂げられますように。」
- 諸星道治さん「新年明けましておめでとうございます。神崎会長・大屋幹事、下半期頑張りましょう。会員の皆様コロナに注意して下さい。」
- 諸星利男さん「おめでとうございます。本年は特別に良い年でありますように。」
- 山本裕宣さん「明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。」
- 矢端雅子さん「あけましておめでとうございます。新年早々緊急事態宣言発令ですが、できる事を前向きに頑張りたいと思います。今年もよろしくお願い致します。」
- 酒井健一さん「新年明けましておめでとうございます。今年もスマイルよろしくお願いします。」

合計 52,000 円

9. 出席報告

○会員数 16 名、○出席義務 16 名、○出席数 15 名、出席率 93.75%

10. 地区委員会報告 ⇒ 無し

11. 委員会及びその他の報告

＜山谷会計より＞

○手元に配布されている「下期会費納入のお願い」の通知の通り振り込みでのお支払いよろしくお願い致します。

12. 年頭挨拶



＜神崎会長＞

○明けましておめでとうございます。

昨年はコロナに始まりコロナで暮れた一年でした。コロナの終息はまだまだ見えておらず、むしろ広がっております。みなさんご自愛ください。

○そんな中でも、今年度当初会員 16 名で始まりそして半期過ぎて 16 名とまず一安心です。本来ならば増強を進めなければならないところです

がこのコロナ禍のためなかなか思う様にいかず、何とか会員数を減らさず半期が過ぎたところです。それでも今期後半から来期にかけて我が名水 R C の将来にに向かっての長期・短期の計画を作るべく準備が進められております。

- まずは増強が一番なのですが、増強を始めスマイルの多さからまた女性会員の多さから名水R Cならではの特色のある奉仕活動ができないか、その都度会員の皆さんの意見を聞きながら我が名水R Cの将来像というか、どういう方向に進んでいくのが良いのか、という処を今年度から次年度にかけてじっくり皆さんと話し合っただけなのに今のように和やかにクラブが維持していられるように、また後半にはコロナでいろいろ大変ですが会員の増強を一層強く進めていきたいと思っています。
- ここでまた“緊急事態宣言”が発出されるということで、例会もままならない事態になってきています。そんな中で皆さん一人一人がコロナに感染しませんように十分気を付けて楽しいクラブにしていきたいと思っています。
- 財団の補助金を使って、学生さんが社会に出て会食の機会に恥ずかしくない様テーブルマナーを教えようという企画でしたが、この騒ぎでなかなか思う様にいかないという事になっています。
- IMが中止になったので、先程話しましたが大屋さんのガバナー補佐就任を第7Gの皆さんにお知らせする機会がなくなりました。これは非常に残念なことです。コロナの中でIMが殆どのグループで中止という事になります。そんな中今年7月から大屋さんがガバナー補佐になるわけですが今の状況を踏まえて、このコロナが終息してるのを願っているわけです。そして大屋さんが立派にガバナー補佐を務められるよう雰囲気を作っていこうと思っています。クラブの皆さんも大屋さんを応援して頂きますようお願いいたします。ガバナー補佐の一番の仕事は、①ガバナー訪問、②IMであります。これが立派にできますように会員の皆様にはご協力をお願い致します。
- 後半は1名でも2名でも増強をしていきたいと思っています。現在16名で和やかで例会も楽しく過ごすことができるのですが、どうしても増やさなければ減るということなので何とか力を入れていきたいと思ひます。
- 今期を振り返って、なかなか思うような活動ができないということで親睦委員会で企画して頂いた名水R Cが今まで行ってきた奉仕活動の一部をバスで見て回るというのは、これから長期・短期の計画を作るうえでもなかなかタイムリーな企画だったと思ひました。
- 今年に入ってこのコロナ禍の中何処にも出かけないのでこれといったニュースはありませんが、毎朝念入りに新聞を眺めるという毎日を過ごしております。秦野から出なければコロナにかからないのではないかと思います。しかし感染症ですので皆さん十分注意されて感染しない様乗り切っていきたいと思ひます。ありがとうございました。

<大屋幹事>

- 神崎・大屋年度が始まりまして半年が経ちました。大変な時代の中でのクラブ運営でありましたが、何とかこのような形での例会を催すことができました。2780 地区内でもこのような例会を開催しているところはあまりないのではと思っています。
- それにしてもこの16名のメンバーが非常に纏まりが良く和気あいあいとロータリー活動ができていることに感謝しているわけです。
先程会長より、これから6月末に向けての方針が述べられました。幹事としてそれを支えてそして6月末にはそれらの目標を達成してバトンタッチさせて頂くのが私の仕事であると思っています。
- まず例会ですが、先程回覧しました地区から届いているガイドライン、最終的にはクラブで決めるようにとの事ですが、今日発出される“非常事態宣言”を受けて地区が、クラブがどうするのかと、やはりこれはクラブが決めなければならないという、責任を持つということなんだろうと思ひます。とにかく国は飲食店を20時までとか細かい制限をされるようですが、私は基本的には国民一人一人が



自粛すれば何とかなるだろうと思います。勿論自粛するという事は店に行かないということで店の打撃は大きなものとなるでしょう。しかしそれは後の問題でまずは国民一人一人自粛することが一番大事ではなかろうかと思っています。

これにつきましては、本日理事会がありますのでその中で次週からの例会をどうするのかははっきり明確にさせて頂き、その結果を後日会員の皆様にご連絡させて頂きます。

- 小山ガナバー補佐から、ガイドラインの中で各クラブ、我々会長・幹事に対してクラブ運営を十分気を付けてやって下さいというお願いであり、これも基本的には各クラブで責任もってやりなさいという事になります。

それと併せてオンラインの例会をできる体制を取って欲しいという要請がありました。オンラインの例会をやっているクラブは伊勢原はやっていますが秦野の3クラブはまだやっておりません。メンバーに矢端さんというITに強い方がおられるので名水RCもこれからオンラインの例会を考えていかなければいけないと思っています。

ここで、ZOOMの会議をやったことのある方挙手をお願いします。⇒4名、勿論会長・幹事はZOOMの会議に出ているので6名。それからスマホを持っている方はZOOMができるので環境は整っていると思います。後はどうやってやるのかは山谷さんや矢端さんにちょっとご指導頂いて行えば難しい問題ではないと思います。これは理事会で検討させて頂きたいと思っています。

- いずれにしても、この後残された半年であります但し先程会長が盛んに“ガバナー補佐”と言われますが、通常ガバナー補佐年度と違うので私もどんどんプレッシャーがかかってきます。オンラインをやる為に全部私が発信元になるので揃えなければならないという事になります。

- この数か月は自分自身を律して、自粛していかなければいけないという思いであります。

- このあと、会長エレクト以下順にご挨拶を頂きたいと思います。ありがとうございました。

<鈴木エレクト>



- 皆様、改めまして 明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

- 今、年頭の挨拶ということで会長・幹事から素晴らしいというか身につまされるお話を頂いたわけですが、今年の7月から次年度が始まるわけですが、山谷幹事と共に一生懸命皆様の為に明るく楽しいクラブ運営ができるように努めて参りたいと思っています。

- 私事ですが、先程会長・幹事から「コロナ、コロナ」と非常にコロナ騒ぎの事がお話がありましたが、実は私も非常に身近にコロナの騒ぎに巻き込まれた一人であります。(詳細は割愛させて頂きます)

- 先般、次年度の理事役員の方に挨拶をして頂きましたがその時に山本さんが仕事のご都合でどうしても出席できないという事でしたのでこの後ご挨拶をお願いしたいと思います。次年度理事役員12名で秦野名水RCを盛り上げて活動していきたいと思いますので何卒よろしくお願い致します。

<次年度理事 山本さん>

- 次年度職業奉仕委員会の委員長を仰せつかりました山本です。今年も職業奉仕でしたが、次年度も同じく職業奉仕委員会です。コロナ禍の中で職業奉仕としてどのように活動していけばよいのか非常に難しいわけですが、いろいろ考えて実施していきたいと思いますのでよろしくお願い致します。



<古谷副会長>



○皆さんコロナコロナということで、たいへんお気遣いだろうと思っています。先程会長・幹事がお話しされたようにこれは政府が非常事態宣言を出したから何とかなるという問題ではなくて、やはり一人一人がそういうものにかからないように心がけをするべきであろうと思っております。

○先日 12/30 ですが、山梨に嫁いだ娘が秦野に帰って参りました。2 時間かけて帰ってきて我が家に

滞在したのは 1 時間、そして又 2 時間かけて帰っていきましたがその間ずーっとマスクを着けたままでした。お茶を飲む際にもちょっと外し、またすぐに着けるという具合でした。次女が山梨から帰ってきて、長女にコロナにかからないように頑張ると言っていて慌ただしく帰っていききました。やはり兄弟(姉妹)っていいもんだなあと思いました。

山梨は神奈川ほど感染者が出ておりません。桁が違います。ところが秦野も今日新聞を見ましたら“194”という数字が出ておりました。小田原は 200 を超えておりました。東海大学の学生さんがかかっているのかと思いましたがそうではなさそうで、やはり一人一人が気を付けないと仕方がないだろうと、病気にかからない注意をしなければいけないと思いました。

○皆さんここに集っている 16 人のメンバーは兄弟に似たようなもんだと私は思っています。是非今年は神崎年度が終わるまでに、増強に励み仲間や兄弟・姉妹を増やせるようご努力頂ければ大変有難いと思っております。以上です。

<山谷副幹事・会計>

○私は、副幹事ですが会計も務めており当初会計になった時に人数が何人かが大変不安で最終的には 16 名という人数になりましたが、それまでは 15 名・18 名と色々な人数を想定して Excel をはじいて計算をしてまいりまして、お金が足りるのだろうか大変不安でした。

しかし 16 名で収まり、どうにかここまで会計予算書を作らせて頂きました。会長・幹事・事務局と一緒に作ったの

ですが、作るにあたって今現在多くなったり少なくなったりと事務局とはいろいろ話しながらやっており、ローターリーでは私はこのような事を考えてもみななかったと、皆さんどうぞ会長をやって頂きたいなという気持ちです。

○あとは地区の方で青少年交換委員会をやらさせて頂いております。そこではいろいろな話しが出ております。交換するにはどうするのか、中止になりましたがそれまでは ZOOM で 21 時～1 時間や 1 時間半とか皆さん一生懸命でどうしたら良いのか検討して参りました。そこでは友人もでき、色々な話しもできるのでそこは私にとりましては大変有意義でございます。これからもまだ続きますのでよろしくお願い致します。以上です。

<北村次年度副幹事・会計>



○本年もよろしくお願い致します。

鈴木さんの話しを聞いたらコロナが本当に身近に感じました。コロナにかかったら本当に会えないので通帳は〇〇に、銀行には〇〇と教えておいて欲しいと子供に言われました。とにかく自分のことは自粛して下さいと言われていきます。

○まず私はマイナス思考は嫌いなので、4 月に新しい事業を立ち上げるので、ずっと動き回っています。こんなコロナ禍の状況ですが自分もかからないように健康に気を付けて進めていきたいと思っております。